

2017年10月18日
イオンリテール株式会社

**「イオンスタイル検見川浜」従業員が開店に向けて
10月24日（火）「認知症サポーター養成講座」を受講
～国内最大規模の延べ約6万6千人になります～**

イオンリテール株式会社は、今秋オープン予定の「イオンスタイル検見川浜」の従業員を対象に、多様なお客さまにも快適に買い物をお楽しみいただける店舗をめざして、10月24日（火）に「認知症サポーター養成講座」を開催します。

イオンでは2007年より、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働で推進している認知症の取り組み※に参画してきました。以来、従業員が「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症サポーターの養成や講座の講師（企業内キャラバン・メイト）の育成を図っています。

このたび千葉市のご協力を得て、約300人を対象に「認知症サポーター養成講座」を行います。これにより、イオングループとして延べ約6万6千人の従業員が認知症サポーター（受講者）となります。

イオンは、今後も認知症の方やご家族をサポートする取り組みを拡大し、地域の皆さまとともに安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。

※“認知症になっても安心して暮らせるまちを目指す”ため、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働して、「認知症を知り地域をつくる10カ年」キャンペーンを2005年より開始しました。「認知症サポーターキャラバン」などの取り組みにより、認知症を正しく理解するための講座（「認知症サポーター養成講座」）を開催し、受講者（サポーター）を養成しています。

記

■イオンスタイル検見川浜の「認知症サポーター養成講座」概要（予定）

1. 講座名：認知症サポーター養成講座
2. 日時：2017年10月24日（火）
3. 会場：千葉市美浜文化ホール
（住所）千葉市美浜区真砂5-15-2
4. 講師：千葉大学医学部附属病院 千葉市認知症疾患医療センター 清水 啓介さま
5. 講座内容：認知症の疾患全体の理解の仕方、認知症の人の行動の心理、認知症の方への接し方、認知症サポーターの役割など
6. 受講者：イオンリテール株式会社 イオンスタイル検見川浜従業員 約300人



以上